

# 令和2（2020）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	平成記念郡山こどものもり公園		施設区分	施設管理型			
施設所在地	郡山市富久山町福原字90番110 外		指定管理者	公益財団法人郡山市文化・学び振興公社			
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課	都市整備部公園緑地課			
評価項目	評価基準	記点（標準点）	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
<b>I 市民の平等な利用の確保</b>							
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。（例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等）	2(1)	2	条例・規則に基づき、公平・平等な取り扱いを行った。申請が必要なものについては丁寧に説明した。	2	
2	危機管理、事故・災害等への対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2(1)	2	危機管理マニュアルや緊急時連絡網を整備するとともに、予定した訓練を行った。怪人発生時や福島県沖地震では迅速に対応した。	1	危機管理マニュアルや緊急時連絡網の整備がなされている。消防訓練等は法令で定められた2回/年実施した。
		小計	4	4		3	
<b>II 施設の効用の最大限の発揮</b>							
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	4	市が示した管理運営方針、仕様書に基づき、概ね水準どおり管理運営を行った。新型コロナウイルス感染症対策でガイドラインを策定し、当施設からは罹患者の確認はなかった。	3	概ね仕様どおりの管理運営を行った。
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	4(3)	4	コロナ下においても概ね計画どおり事業を実施した。希望する学校・団体に対し、展示物や園内の自然について説明や解説を行った。	3	概ね計画どおりの事業を実施した。
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。（例：事業の開催案内、ホームページの管理等）	4(3)	4	ウェブサイトにより施設情報を発信し、等価情報時には、ポスター・チラシの他、市の広報誌により周知を図った。	4	
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	3	平日頃から名札着用を徹底し、適切な言葉づかいや態度を心がけて、受付・電話応対等に当たった。	3	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。）	4(3)	4	記録簿を作成し、苦情・要望・意見に適切に対応した。重要な案件については、速やかに市に報告した。	3	苦情等の整備記録が整備され迅速に対応している。
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、地元等との連携を図っているか。（例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等）	4(3)	4	事業等の実施に当たっては、関係機関と連携・協力した。	4	
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3(2)	3	改善すべき事項について、速やかに対応し、可能な限り改善を図った。	3	
		小計	27	26		23	
<b>III 管理経費の縮減</b>							
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5(3)	5	当社規程に基づき、厳格に帳簿等を管理した。契約等の業務においても、必要書類を整備し、適正に行った。社外監理による監査、公認会計士による会計指導を受けた。	5	
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)	3	複数業務の一括発注に努め、支出は適正に行った。また、独自の収入確保の手段について検討した。	4	他の施設と一部の業務について一括発注するなど、経費削減努めている。
		小計	10	8		9	
<b>IV 管理を安定して行いう的、物的能力その他経営上の基盤</b>							
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)	5	資格の有無や経験等踏まえ、適切な人員配置を行った。コロナ対策講習会に参加し、職員の能力向上に努めた。	3	他の施設と業務し計画通りの人員を配置している。
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	5	収支状況は概ね良好で、指定管理会計の収支及び他会計繰入金を除いた収支はともに黒字であった。	5	
14	連絡調整	協定書等にない、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。（例：市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。）	5(3)	5	各種届出、報告、書籍提出、協議、相談を適切に行った。また、地域や関係機関との連絡調整も適切に行った。	5	
		小計	15	15		13	
<b>V 適切な施設の維持管理</b>							
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	12(5~7)	12	法定点検・定期点検を遅滞なく行った。また、修繕等が必要な場合は、可能な限り速やかに実施し、適切な保守管理に努めた。	7	法令の定める頻度で実施している。
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	5(3)	5	建物・設備等の点検や危険箇所の把握を日常的に行い、安全に利用できるような努力をした。また、リスク対応のための保険に加入した。	4	申請時の頻度で点検を実施し、賠償責任保険にも加入している。
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	5(3)	5	施設清掃、園内除草・清掃、屋外トイレ清掃、廃棄物処理等を計画どおり実施した。また、不適切掲示物等を発見した場合、速やかに除去した。	4	委託業者の清掃活動の他、職員も巡回中に清掃等の実施をしている。
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	3(2)	3	損傷・滅失することなく、台帳との整合性もとれるように適切に管理した。	3	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。（例：持ち込み物品等管理簿、表示等）	3(2)	3	管理簿を整備し、適切に管理した。	3	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(1)	2	関係する法令、条例、規則等を遵守し、必要な点検、報告、手続きを行った。	2	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(1)	2	当社規程に基づき適切に管理し、情報の漏洩、滅失等の事故防止に努めた。	1	個人情報保護マニュアルが整備されている。
		小計	32	32		24	
<b>VI 雇用及び地域経済への配慮</b>							
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の遵守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	3	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等を遵守した。また、法定を上回る有給休暇の取得ができるような環境づくりに努めた。	3	
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	3	職員はすべて市内から雇用した。再委託業務は計画量のとおり行い、可能な限り郡山市内の業者に発注した。	2	申請時の計画どおり、市内の職員を採用郡山市内・事業所のある委託業者に発注している。
		小計	6	6		5	
<b>VII その他</b>							
24	活動指標	設定した指標の目標値（開館日、情報発信回数）を達成しているか。	2(1)	2	コロナ及び福島県沖地震による臨時休館が29日あった。情報発信回数は約112%で達成できた。	2	
25	成果指標	設定した指標の目標値（施設利用者数）を達成しているか。	2(1)	2	コロナ及び福島県沖地震による臨時休館の影響等により施設利用者数は微減しているが、臨時休館日を考慮すると達成。	2	
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2(1)	2	市に協力して積極的な管理運営を行った。また、地域や関係団体との円滑な関係構築に努めた。	2	
		小計	6	6		6	
<b>合計点</b>			100	97		83	

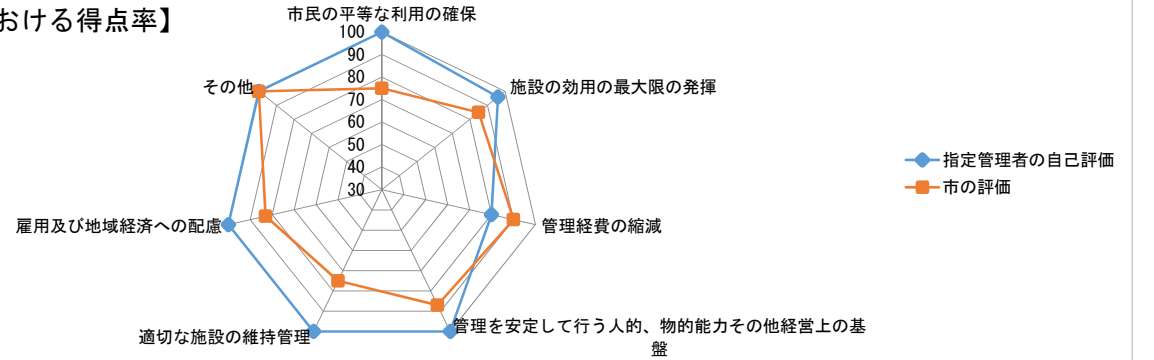
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	25,395	25,150				50,545
利用料金収入（千円）	0	0				0
利用者数（人）	22,629	21,796				50,545
二次評価（市の評価）	A	A				
備考	令和2年3月は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が少なかった。	新型コロナウイルスや福島県沖地震による影響が若干あった。				

来園者に駐車場の利用時間が、はっきり視認できるように看板を設置した。

もりの広場に通じる2箇所の丸太階段の踏み足面に砕石を補充し、散策者がスムーズに通行できるようにした。

もりの館に郡山駅の新幹線発着時刻を掲示し、もりの広場から新幹線を見学しようとする子供たちの利便性を図った。

### 【各評価区分における得点率】



### 【一次評価（指定管理者による自己評価）】

**S+**      **97**

厳しい状況の中、最大限の維持を行うことに注力することで、サービスの品質を保持できたと考えております。  
【総合評価（評価できる点等）】  
施設利用では、条例や規則に基づき公平・平等な取り扱いに努め、占有等により申請が必要な場合は丁寧に説明した。施設・設備等の維持管理では、各種の法定点検を遅れなく実施するとともに、日常的な点検により不具合が見つかった場合は可能な限り修繕等を行った。事業は、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、ほぼ計画どおり実施できた。施設利用者数は、新型コロナウイルス感染症や福島県沖地震による臨時休館の影響を受けたものの若干の減少に止まり、施設の効用は一定程度発揮できた。管理経費の縮減は概ね達成できており、収支状況も概ね良好であった。ガイドラインに基づく入場制限等を行う中で、お客様にも安心いただけるコロナ対策とそとの来館者数を確保できたと考えている。

【次年度に向けて改善が必要な点】  
各四阿、野鳥観察舎、調整池南側の張り出しテラス等の施設に経年劣化が目立つことから、危険性の有無を注視する必要がある。なお、これらの修繕に係る費用は、当社のリスク分担額を超えるものが多いことから、所管との緊密な協議が必要である。

### 【二次評価（市による評価）】

**A**      **83**

【総合評価（評価できる点等）】  
・コロナウィルス感染症の影響もある中で、収支が黒字で会ったことは評価できる。  
・もりの館に郡山駅の新幹線発着時刻を掲示し、もりの広場から新幹線を見学しようとする子供たちの利便性を図ったことは評価できる。

【次年度に向けて改善を望む点】  
・公園内の樹木管理により、計画的な枯木伐採により、美観維持と安全管理に努めること。  
・ベンチ修繕や木製板の修繕等、リスク分担内で対応できるものについては、積極的に修繕すること。

### 【改善のための行動計画】

**行動計画**

【前年度の指摘事項】  
・敷地内の計画的な樹木管理（枝葉の処理）により、現状以上に美観維持及び安全管理に努めること。  
・施設の維持管理のため、点検等の結果を十分に精査し、修繕等を実施すること。

【改善対応状況】  
園内樹木管理については、支障木伐採、桑幹折れ木・輪切り片付け等を実施するとともに、巡回点検を行い安全管理に努めた。施設・設備の修繕については、危険度の高いものから可能な限り実施した。